

歴代社長

(初代社長)



山内 常吉
(S10～S19)

(二代社長)



有馬 純
(S19～S21)

(三代社長)



末吉 市之進
(S21～S41)

(四代社長)



川原 武熊
(S41～S56)

(五代社長)



時任 親男
(S56～S59)

(六代社長)



佐々木 博
(S59～H9)

(七代社長)



坂元 碩範
(H9～H22)

(八代社長)



中馬 正裕
(H22～H24)

社長挨拶

平成27年11月3日、お陰様で創業80周年の節目を迎える事ができました。これもひとえに皆々様の絶大なるご支援とご協力の賜物と心より深く感謝申し上げます。又、翌週の11月8日に鹿児島市中央卸売市場開設80周年記念事業として青果市場で史上初となる『青果・お魚市場まつり』が開催され大好評の成果で終える事ができました事も加えて感謝申し上げます。

さて70周年から80周年までの過去10年間(H18～H27)の売上実績をざっくり振り返ってみますと、平成18～21年度は売上高190億台と4年連続の落ち込みとなり非常に厳しい情勢となりました。しかし平成23年の東日本大震災、東電福島原子力発電所の事故、九州新幹線の全面開通を皮切りにフォローの風が吹きはじめ、地球温暖化による異常気象が年々増え、天変地異に見舞われる苦境の中でも、的確な産地・物流・消費者の情報を捉えたことにより210億～220億台と回復基調となりました。

そして80周年の平成27年度は243億と更なる飛躍を遂げた実績となり80周年の節目に大輪の花を添える事が出来ました。しかしながら、これからの卸売市場をめぐる情勢は、少子高齢化等による食料消費の減少と農業の担い手の不足、消費者ニーズの多様化、国内生産・流通構造の変化、輸出も見据えた物品の品質管理の高度化、市場経由率の低下など大きく変化しております。

また火山県で原発を保持する鹿児島では、災害時に市場業務を止めることなく機能低下を最小限に抑えるよう災害時対応機能の強化を図らなければなりません。更なる90周年100周年へ向け、新鮮で安全な野菜や果物を、安定して消費者の皆様へ届けられるよう日々『ありがとう、お陰様で』の感謝の気持ちでさらに邁進して参ります。



宮下 忠明
(H24～)



80th ANNIVERSARY

創業 昭和10年11月2日

 鹿児島中央青果株式会社

役員紹介



役員会



業務検討会

2006～2016主なことから

2006年 (平成18年) 2月・本社事務所「野菜部・果実部」のリニューアル工事 3月・[商事部][総務部][電算室]事務所のリニューアル工事 ・鹿屋支店へジャバラ式低温売場 完成 ・営業開発室の設置 4月・野菜部6課体制 開始 5月・卸売場へ160坪の低温売場 増設 7月・南青物流株式会社 ⇒『株式会社 南青』へ社名変更 12月・南青：HACCP適合認定規則に適合認定	2006年 (平成18年) 1月・ライブドア社長：堀江貴文が証券取引法違反で逮捕 2月・トリノ冬季オリンピック開催 ・神戸空港が開港 3月・第1回 WBCが開催 (リトル・ベアボール・クラシック)
2007年 (平成19年) 4月・営業開発室と沖縄課を統合 ・輸入課と加工課を統合 6月・5名の社員に日本ベジタブル&フルーツマイスター協会のジュニアマイスター講座 ・第1回『食の検定』受験開始	2007年 (平成19年) 2月・第1回東京マラソン開催 7月・新潟県中越地震が発生 8月・北京オリンピック開催 8月・裁判員制度による初の裁判が始まる
2010年 (平成22年) 8月・新荷受事務所の業務開始 11月・星峯西小学校による芋堀り体験開始(以降、H26年まで継続して実施)	2010年 (平成22年) 2月・バンクーバーオリンピック開催 6月・小惑星探査機[はやぶさ]が地球に帰還
2011年 (平成23年) 3月・農水省より鹿児島市中央卸売市場青果市場が中央拠点市場に認定 4月・営業開発室 [開発課][沖縄課]体制 開始 10月・電算システムオープン化 本番稼働	2011年 (平成23年) 3月・東日本大震災発生 死者・行方不明者2万人以上 ・九州新幹線 全線開業 6月・女子ワールドカップドイツ大会で日本女子代表が初優勝 ・世界文化遺産に『小笠原諸島』が登録 10月・地上デジタル放送に完全移行
2012年 (平成24年) 4月・野菜(菌茸)プレハブ冷蔵庫 増設 ・果実部 [1課][2課][輸入課]体制 開始	2012年 (平成24年) 2月・東京スカイツリー開業 7月・ロンドンオリンピック開催
2013年 (平成25年) 4月・果実部 [1課][2課][3課]体制 開始 総務部 [庶務課][経理課][企画電算課]体制 開始 6月・徳光小学校/アグリスクール出荷セレモニー開催(以降、毎年継続して実施)	2013年 (平成25年) 6月・世界文化遺産に『富士山』が登録 10月・JR九州が豪華寝台列車『ななつ星in九州』を運行 12月・ユネスコ無形文化遺産に『和食』が登録
2014年 (平成26年) 3月・プレハブ冷蔵庫 2室増設 4月・野菜部4課体制 開始 11月・鹿屋支店へプレハブ冷蔵庫 新設	2014年 (平成26年) 4月・消費税[5%]⇒[8%]に増税 9月・7年ぶりに御嶽山が噴火し50人以上が死亡
2015年 (平成27年) 11月・鹿児島市中央卸売市場開設80周年「青果・お魚市場まつり」開催 「記念式典・祝賀会」開催	2015年 (平成27年) 7月・鹿児島市から3カ所 [旧集成館反射炉跡] [旧集成館機械工場] [異人館]が世界文化遺産に登録 9月・安全保障関連法が成立 10月・TPP大筋合意 ・マイナンバー制度 開始
2016年 (平成28年) 3月・屋根付荷捌場、立体駐車場 完成	2016年 (平成28年) 2月・元プロ野球選手の清原和博疑者を覚醒剤所持で逮捕



中央卸売市場開設80周年記念



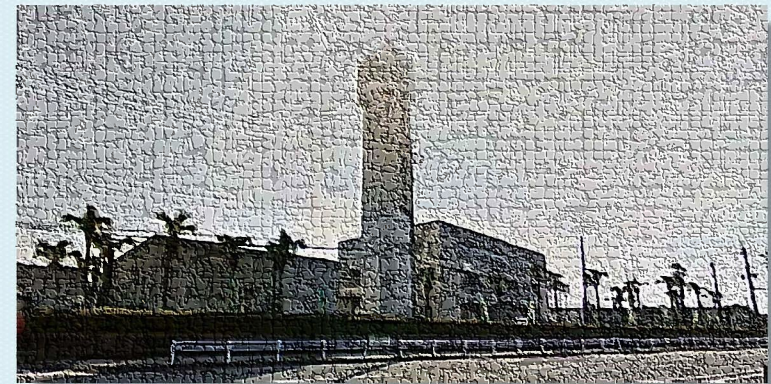
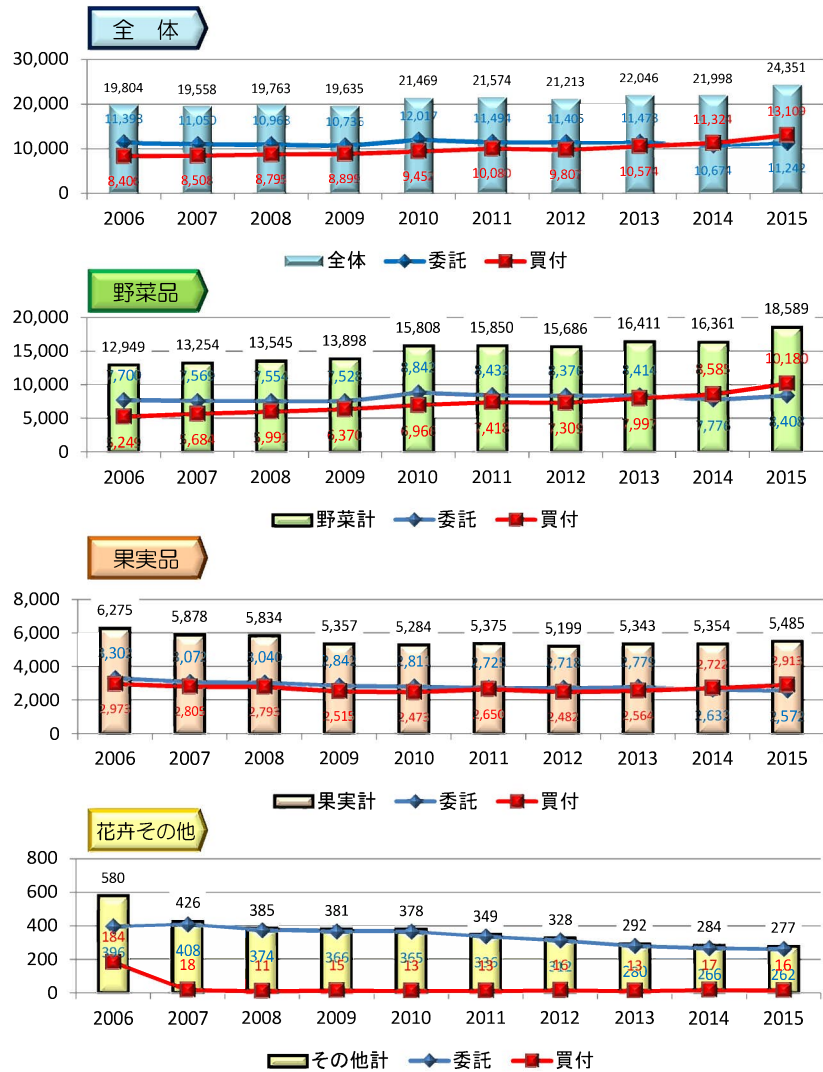
青果・お魚 市場まつり・記念式典



過去実績

【年度売上金額】

税込金額
単位(百万円)



あとがき

創立80周年記念誌の作成において80周年記念事業実行委員会メンバーより作成すべきか否かの意見を聞き取り検討した結果、簡易的なものでもよいから10年毎に記念誌は形として残すべきであるとの合意の上作成する方針となりました。

作成に至っては簡易版として専門業者への外注はせず、費用は賄わず、自社独自で記念誌に載せるカテゴリーやコンテンツ、写真やイラストを収集し取り纏め、企画構成を固り電子化した記念誌を企画電算課で制作致しました。

我々はプロではないのでそれなりの物しか出来ませんが、四苦八苦しながら1ページ1ページ感謝の気持ちを込めて作成しました。構成・バランス・デザイン等それなりに大変でしたが、皆様の記憶に残る思い出となる記念誌になればと思っております。

また、90周年記念100周年記念と次世代の方が我々の意志を継いで立派な記念誌を作成して頂ければと思います。

川路 政博
2016年3月吉日

発 行 社：鹿児島中央青果株式会社
発 行 所：鹿児島市東岡町1番地1
発 行 日：平成28年3月